

上野の山便り 平成30年 7月

暑い季節が巡ってきました。皆さま、お変わりなくお過ごしでしょうか。梅雨が明けると、いよいよ夏到来です。梅雨が終わると、梅雨寒などもなく、じりじりと照りつける太陽の季節となります。すべての生き物が生かされているのは、太陽の光と熱が作り出した膨大なエネルギーのおかげです。「お天道様」という呼び方を、今では聞かなくなりましたが、この言葉には、自然に対する深い畏敬の念が込められていると思います。

平成7年に制定された「海の日」は7月20日でしたが、平成15年からは7月第3月曜日になり、今年は16日（月・祝）です。海や川などでのレジャー、水族館などでお楽しみ下さい。

体調を崩しやすい季節です。お身体を大切にお過ごし下さい。

- | | |
|--|-----------|
| 東京国立博物館平成館・特別展「縄文—1万年の美の鼓動」 | 7/3～9/2 |
| 縄文時代草創期から晩期まで、日本列島の多様な地域で育まれた優品を一堂に集めて開催 | |
| 国立西洋美術館・「ミケランジェロと理想の身体」 | ～9/24 |
| ミケランジェロによる大理石彫刻の傑作2点など | |
| 国立科学博物館・特別展「昆虫」 | 7/13～10/8 |
| 琥珀に閉じ込められた絶滅目の虫など、数万点による貴重な標本を様々な手法で紹介 | |
| 東京藝術大学大学美術館・NHK大河ドラマ 特別展「西郷どん」 | ～7/16 |
| こんな男に会いたかった 西郷隆盛が生きた時代の名品、上野に集結 | |
| 東京都美術館・「プーシキン美術館展」—旅するフランス風景画 | ～7/8 |
| モネ「草上の昼食」など17～20世紀の風景画65点 | |
| 上野の森美術館・ミラクル エッシャー展 | ～7/29 |
| 8つのキーワードから奇想版画家エッシャーの謎を解く | |
| 国際子ども図書館・オランダの金の筆と銀の筆—子どもの本の世界 | ～7/15 |
| 東京文化会館大ホール・東京バレエ団「白鳥の湖」 | 7/1 14:00 |

ミラクル エッシャー展

上野の森美術館で7月29日まで開催中です。エッシャーという版画家の名前を聞くと、幾何学的な形態が無限に反復する表現や、遠近描写を混乱させた「錯視」の表現が思い起こされます。「だまし絵（トロンプ・ルイユ）」で知られる20世紀を代表する奇想の版画家、マウリッツ・コルネリス・エッシャー（1898～1972）は、その独特な表現故に生前から現在に至るまで根強い人気を維持しています。コンピュータのない時代に「版画」で作られた緻密かつ独創的で“ミラクル”な作品は、数学者や建築家といった幅広い専門家やクリエイターに影響を与え、今もなお多くの人々を魅了し続けています。生誕120年を記念し開催する本展では、世界最大級のエッシャーコレクションを誇るイスラエル博物館から選りすぐりの約150点を日本初公開です。実際にありそうで現実には存在し得えない『相対性』など代表作のほか、初期の作品や木版、直筆のドローイングなどから、エッシャーが唯一無二と評される作品を生み出す過程を【8つのキーワード】〔科学〕〔聖書〕〔風景〕〔人物〕〔広告〕〔技法〕〔反射〕〔錯視〕を通じて紐解いていきます。デジタル時代の今だからこそ、「版画」にこだわり続けたエッシャーの偉業を再認識できる貴重な機会となることでしょう。東京では約12年ぶりに開催される大規模展覧会にどうぞご期待ください。

上野の山 散歩人 平木巖